

2021年7月28日  
NEXUS株式会社

## 玉村町教育委員会へ防災備蓄品を寄付

アミューズメント事業を全国に展開する NEXUS 株式会社(本社：群馬県高崎市、取締役社長：星野 正史)は、国連が定めた「持続可能な開発目標」SDGs 活動への取り組みの一環として、7月26日、玉村町教育委員会の生涯学習課へ防災備蓄品を寄付しました。これらの防災備蓄品は、令和3年7月31日～8月1日、玉村町文化センターにて実施される小学生向け防災講座『少年少女教室 避難所体験教室』を通じて、参加されるご家族へ提供されます。

令和3年7月26日(月)玉村町文化センターにて玉村町教育委員会 角田 博之教育長より「この度は玉村町公民館主催の少年少女教室「いざ!! にそなえて 避難所体験教室」にご協力いただき感謝申し上げます。この講座は、災害について学び、実際に避難所となる小学校の体育館で避難所の様子を疑似体験するものです。この体験により、参加される方達は、防災意識を向上させ、自助、公助、共助の役割を再確認することができるでしょう。最後に、貴社のますますのご清栄をお祈りするとともに、今後ともご高配をいただきたくお願い申し上げます。」と謝辞を頂きました。

NEXUS 松浦専務からは「この度は NEXUS への協力依頼を頂きありがとうございます。弊社がこれまでに取り組んできた様々な支援活動を知って頂いたことが、今回のパートナーシップに繋がったと聞いております。弊社としても SDGs プロジェクトを通じ、子供たちへの活動に協力できることを感謝しております。今後とも繋がりを大切にさせて頂き、引き続き協力をさせて頂きたいと思っております。」と述べられました。

これらの取り組みは、SDGs プロジェクトにおける活動の一部であり、今後企業として成熟を図ります。



左側より宇津木 雅彦 様(生涯学習課 課長)、角田 博之 様(玉村町教育委員会 教育長)、松浦 正洋(取締役 専務)、田中 宏明(購買部 部長)

2021年7月28日  
NEXUS株式会社

## 寄付する商品と数量

- ① 備蓄水(160本)
- ② 携帯トイレ (40個)
- ③ アルミブランケット (80個)
- ④ カンパン(80個)
- ⑤ 防災袋(きずなちゃん40袋・ズナキー40袋)

### 【内容】

レインコート、軍手ホイッスルロープ3点セット、冷熱遮断アルミシート、アルミブランケット、携帯トイレ、ハンドタオル、手回し充電ラジオライト



NEXUSグループでは2021年1月にSDGs宣言をしており、今回の取り組みは、玉村町教育委員会事務局生涯学習課とのパートナーシップ目標により、質の高い教育を参加者に提供することを目的としています。



持続可能な世界を実現するための17のゴールから構成されていますが、4つの項目に貢献が可能です。

■ NEXUS SDGs HP

<https://www.nexus-sdgs.com/>



〈本件に関するお問い合わせ先〉

NEXUSグループ 広報課 大谷 e-mail/[press.koho@nexus-dstation.com](mailto:press.koho@nexus-dstation.com)  
〒105-0021東京都港区東新橋1-9-2 汐留住友ビル14F